

# 第 23 期 pES club シナリオ 5

2024 年 6 月 16 日

中央区晴海保健センター

坂下 優華

社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは東京 23 区内のとある保健所に勤務する新人保健師です。

2 歳児と 0 歳児を養育する癒賀 瀬麻依さん (32 歳) は、妊娠中も喫煙と飲酒を続けているとクリニックから情報提供を受けたことなどをきっかけに、保健所が支援を行ってきました。今日は下の子の新生児訪問です。

癒賀さん「部屋が狭くて、物もいっぱいだから．．．夜寝る時は、みんなで同じ布団に寝てるんです」

あなたは癒賀さんに、親と子どもが同じベッドで寝るベッドシェアリングが乳幼児突然死症候群のリスクになることを伝えようとしてしましたが、上の子があなたのメガネを外そうとしたり、窓から外に乗り出そうとしたりするので、なかなか落ち着いて話ができません。また、部屋には段ボール箱やおもちゃなどが散乱し、ベビーベッドを置く場所もなさそうです。

あなた「みんなで寝るのは赤ちゃんにとっては危ないことだから、お布団を分けた方がいいかもしれませんね。今はとても大変なときだから新しいことするのはエネルギー使うと思うけど、もしよかったら、どう分けたらいいか、今一緒に考えてもいいですか？」

癒賀さん「あ～、そうですねえ．．．」

訪問を終え、保健所に戻って上司に報告したところ、母親が喫煙や飲酒をしている場合、ベッドシェアリングはさらに危険だと言われました。あなたは、ベッドシェアリングや母親の喫煙と飲酒によってどれほど乳幼児突然死症候群のリスクが高まるのか、調べてみることにしました。